取扱説明書

Instruction Manual

この取扱説明書には保証書がついています。必ず記入をお受け下さい。

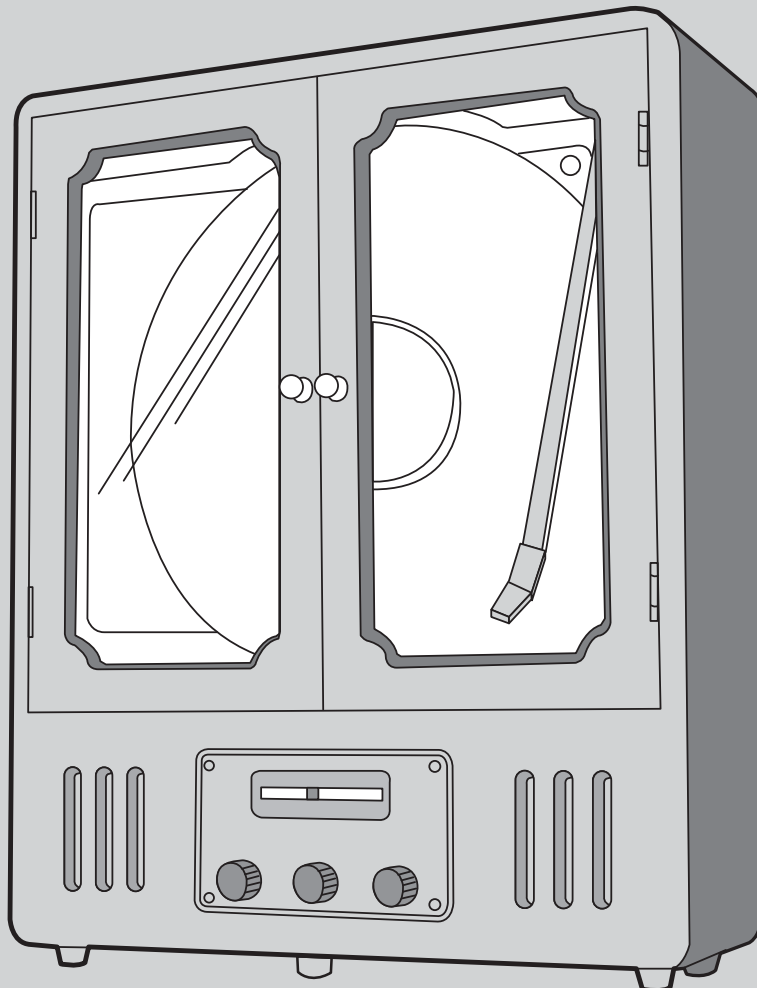
保証書付

保証書はこの取扱説明書の末尾についています。

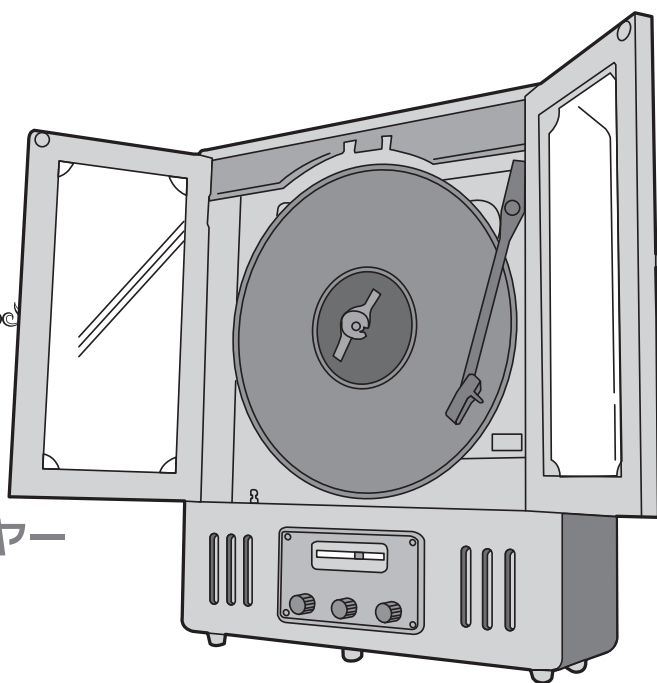
木製レコードプレーヤー

品番 ATQ-240

●この度はお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
●この取扱説明書をよく読み、ご理解した上でご使用下さい。
●取扱説明書及び、保証書は大切に保管して下さい。

ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読み下さい。

この製品は日本国内でのみご使用になれます。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country.

●イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。

目次

Apice
ANTIQUE PLAYER

木製レコードプレーヤー
ATQ-240

安全上のご注意

※ ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

絵表示について

この取扱説明書及び製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指を挟まれないよう注意）が描かれています。

⃠ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグ（ＡＣアダプター、バッテリーコード）をコンセント（シガレットライターソケット）から抜け）が描かれています。

・この「安全上のご注意」はオーディオ機器全般についての内容を記載しています。
・各説明項目の中には取扱説明書と重複している内容もあります。

⚠ 警告	
	万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、必ず電源プラグ（ＡＣアダプター、バッテリーコード）をコンセント（シガレットライターソケット）から抜いて下さい。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼下さい。
	万一、内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源を切り、電源プラグ（ＡＣアダプター、バッテリーコード）をコンセント（シガレットライターソケット）から抜いて販売店にご連絡下さい。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 万一、異物が機器の内部に入った場合は、まず機器本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意下さい。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意下さい。
	風呂場などの水場では使用しないで下さい。火災・感電の原因となります。
	この機器の開口部（通気口など）から内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落とし込んだりしないで下さい。火災・感電の原因となります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意下さい。

安全上のご注意

	万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は機器本体の電源を切り、電源プラグ（ＡＣアダプター、バッテリーコード）をコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
	この機器を分解・改造をしないで下さい。火災・感電の原因となります。
	この機器の通風孔をふさがないで下さい。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。この機器には、内部の温度上昇を防ぐため、ケースの上部や低部などに通風孔があけてあります。次のような使い方はしないで下さい。 ・あおむけや横倒し、逆さまにする。 ・押し入れ、本箱等風通しの悪い狭い所に押し込む。 ・テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置く。
	この機器を設置する場合は、壁から１０ｃｍ以上の間隔を置いて下さい。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置いて下さい。ラックなどに入れる時は、機器の天面から１０ｃｍ以上、背面から１０ｃｍ以上のすき間をあけて下さい。内部に熱がこもり火災の原因となります。
	この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または、小さな金属物を置かないで下さい。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。
	この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは絶対に外さないで下さい。感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼下さい。
	電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼下さい。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	電源コードの上に重いもの（家具、置きもの、敷物など）をのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにして下さい。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。（コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。）
	電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加工しないで下さい。火災・感電の原因となります。
	ＡＣアウトレット（電源コンセント）付機器のみ この機器のＡＣアウトレットが供給できる電力は制限されています。接続する消費電力の合計がＡＣアウトレットに表示されている電力を超えないようにしてください。火災の原因となります。ヒーター、ヘアドライヤー、電磁調理器などは接続しないでください。
	この機器を使用できるのは、日本国内のみです。表示された電源電圧以外では使用しないで下さい。火災・感電の原因となります。

安全上のご注意

⚠ 注意	
禁止	調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所に置かないで下さい。火災・感電の原因となることがあります。
禁止	電源コードを熱器具に近付けないで下さい。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
禁止	湿気やほこりの多い場所に置かないで下さい。火災・感電の原因となることがあります。
プラグを抜く	この機器をご使用にならない時は、安全のため必ず電源プラグ（ＡＣアダプター、バッテリーコード）をコンセントから抜いて下さい。
注意	２～３年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談下さい。この機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をせず使用し続けると火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、内部掃除費用については販売店などにご相談下さい。
禁止	移動させる場合は、電源を切り、必ず電源プラグ（ＡＣアダプター、バッテリーコード）をコンセントから抜き、機器間の接続線を外してから行なって下さい。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
禁止	濡れた手で電源プラグ（ＡＣアダプター、バッテリーコード）を抜き差ししないで下さい。感電の原因となることがあります。
禁止	電源プラグ（ＡＣアダプター、バッテリーコード）を抜く時は、電源コードを引っ張らないで下さい。コードに傷がつき火災・感電の原因となることがあります。必ず電源プラグ（ＡＣアダプター、バッテリーコード）を持って抜いて下さい。
禁止	ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
注意	イヤホンをご使用になる時は、音量を上げすぎないようにご注意下さい。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
禁止	この機器の上に重い物や外枠からはみ出るような大きな物を置かないで下さい。バランスが崩れて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。
注意	電源を入れる前には音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音が出てスピーカーを破損したり聴力障害などの原因となることがあります。
禁止	キャビネットにベンジン、シンナー、殺虫剤など、揮発性のものをかけたりしないで下さい。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触されたままにしないで下さい。変質したり、塗料がはげるなどの原因になります。

安全上のご注意

	旅行などで長期間、この機器をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。
	テレビなどの機器を接続する場合は、まず電源を切り、各機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続して下さい。また、接続は指定のコードを使用して下さい。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。
	お子様が誤ってレコード針などに触れないようご注意下さい。 ケガをする恐れがあります。
	レーザー光源をのぞき込まないでください。レーザー光が目に当たると視力障害を起こす原因となることがあります。
	強い衝撃を与えないでください。 故障の原因になります。
	直射日光があたる場所や熱器具の近くに置くと、キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意下さい。

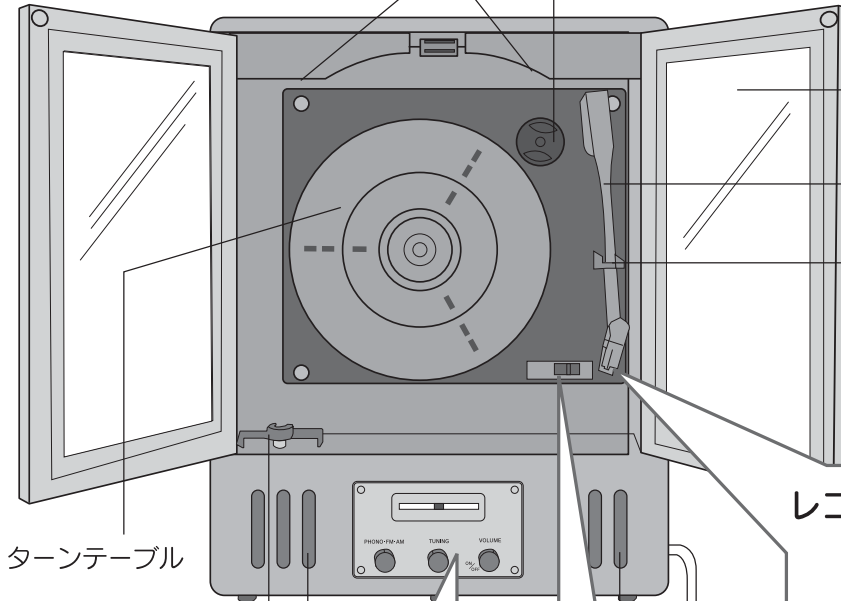
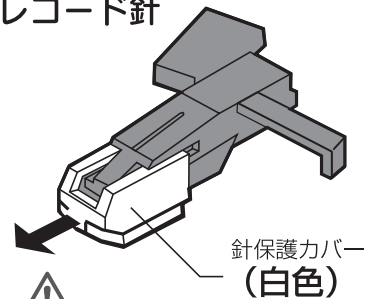
＜レコードに関するご注意＞

●大切なレコードを使用する場合は、取扱いに十分注意して下さい。

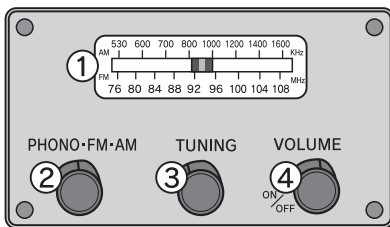
本製品は、アンティーク調に復刻した簡易レコードプレーヤーですので、大切なレコードなどは、その他のレコードでテスト再生して確認してからお使いください。取扱いを間違えるとキズなどがつく場合があります。
レコードのキズなどの補償は致しかねます。

●レコード演奏時に「ワーン」という音が出た場合(ハウリング現象)音量を調節してください。
●レコード演奏中は、震動･衝撃を与えない様にご注意下さい。
●レコードを交換する時は、ターンテーブルが完全に止まってから行って下さい。

各部のなまえとはたらき

本体 《正面図》

レコード針

必ず、この白色の針保護カバーを手前に引き、抜き取ってからご使用してください。

レコード回転数切替
（33/45/78）

お使いによるレコードにより回転数が異なりますので、それぞれに合った回転数に切り替えてご使用ください。

① チューニング窓

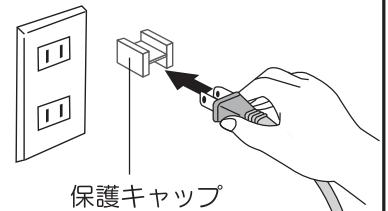
② **ファンクション切替**
(PHONO/FM/AM)
※PHONOとはレコードを示します。

③ チューニング調節つまみ

④ **電源 兼 音量つまみ**

⚠ 音量が0の位置が主電源「切」、1～で電源が「入」になります。

電源プラグ

電源プラグに、保護キャップが付いている場合がありますので矢印の方に抜き取ってからお使いください。

ご使用前の準備

設置場所について

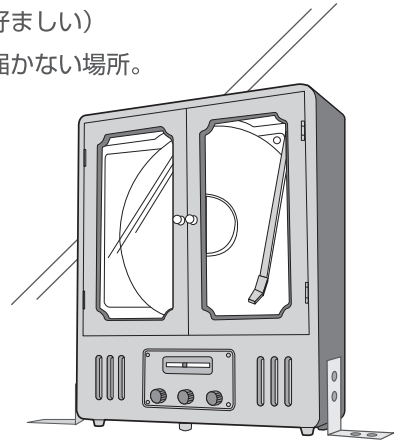
●縦置きで使用する場合は、安定性に注意して設置してください。

（背面を壁沿いにして設置して下さい）

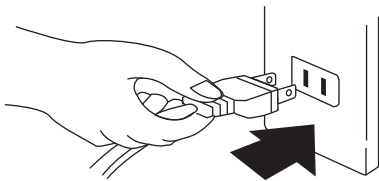
⚠ チェックポイント

- □ 水平で安定した固い面がある場所。（背面に壁のある場所などが好ましい）
- □ 小さなお子様や、ペットなどが誤って本体を倒さないような手の届かない場所。
- □ 高級家具や割れやすいもの(壺やガラス製品)が近くにない場所。
- □ 揺れや地震などに影響を受けにくい場所。

以上の項目に当てはまらない、または不安がある方は
両面テープや固定金具をご用意下さい。

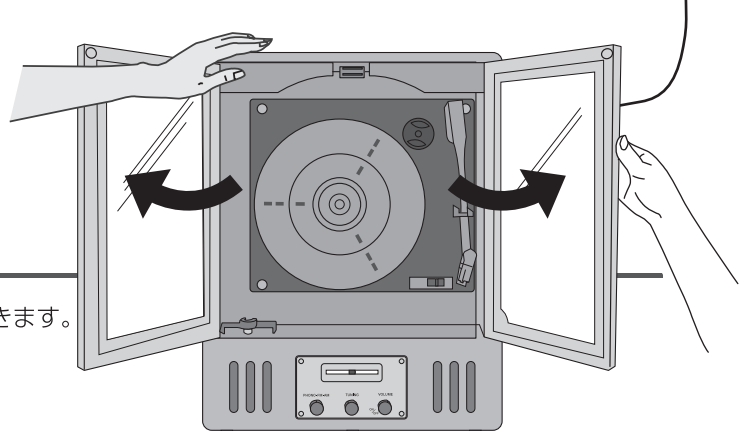
万一本体が倒れると、故障の原因になり場合があります。
また大切なレコードも破損の原因になる場合があります。

電源を準備する

・必ずAC100Vの家庭用コンセントに確実に差し込んでください。
・旅行などで長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いて下さい。
・野外や湿度の高い場所では使用しないで下さい。
電源プラグや端子部分が錆びたり、感電する場合があり大変危険です。

電源コード

AC100V電源のコンセントにしっかりと
奥まで差し込む。

FMアンテナ

＜背面＞FMアンテナ

●FMアンテナリード線は、受信状態の良い方向に固定します。
（セロテープやフック等）

本機の準備する

まず、平らで安定を確認した場所に本機を置きます。
必ず片手を本体に添えて扉を開けてください。

使い方(レコード編)

レコードをセットする

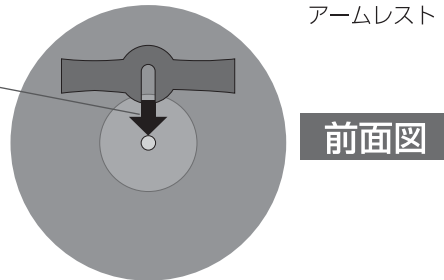
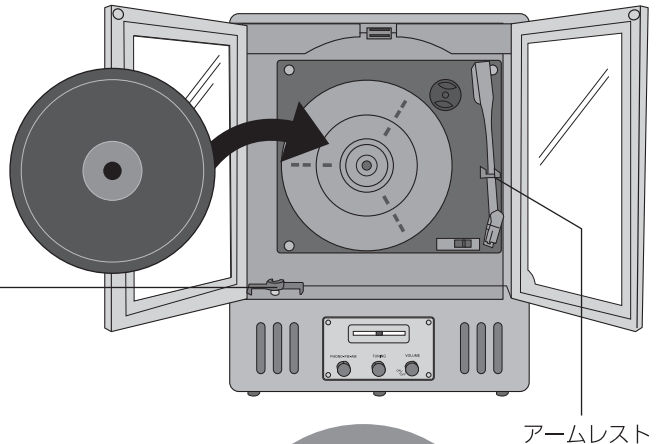
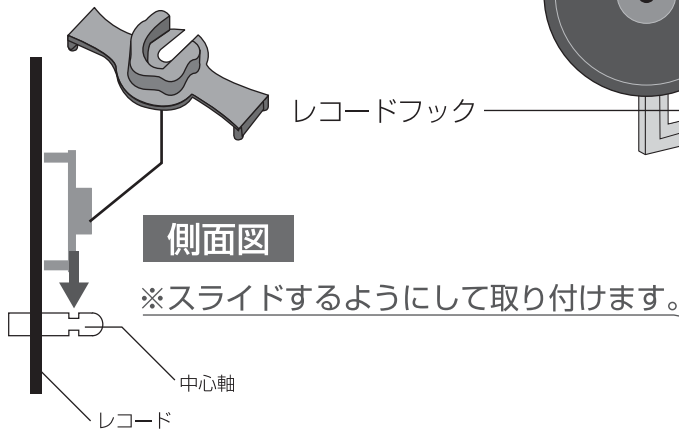
(1)レコードをターンテーブルへセットする

中心の突起軸にレコード穴を合わせて、
奥までしっかりと入れます。

(2)レコードフックを付ける

中心の突起軸にフックを取り付けます。

アームレスト

前面図

(3)ファンクションを切替えます

ファンクション切替を回して「PHONO」に合わせます。

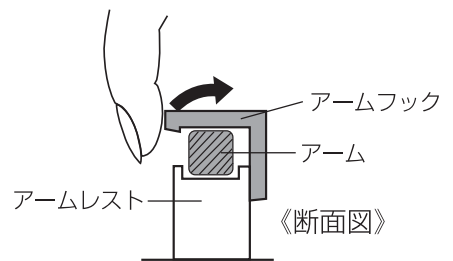
(4)回転数切替を選びます。

レコードに合わせて33/44/78回転を切り替えます。

(5)電源ON/音量を調節する

電源兼音量つまみを少し回して電源を入れます。
(キャビネット内のライトが点灯します)

(6)アームレストのフックをはずします

右図のように指でアームフックを矢印の方にはずします。

※ドーナツ盤をお聞きになる場合は、
「ドーナツ盤用アダプター」を取り付けてください。

(7)レコードを演奏(再生)します

1.	指でアームを持ち上げ、矢印の方向にゆっくり移動させてください。ターンテーブルが動き出します。
2.	演奏を開始したい所にアームを持っていきゆっくり下げ、指からアームを下ろせば演奏を開始します。
3.	演奏が終ったら、もとのアームレストに戻してください。(※指で引き上げて行います。自動では戻りません。)

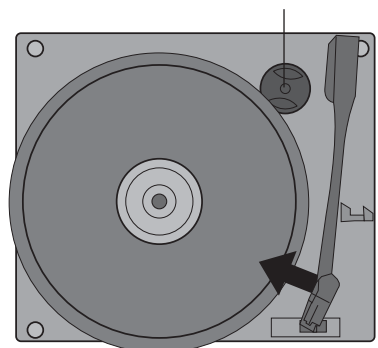
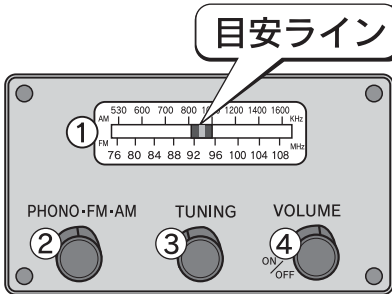
使い方(ラジオ編)

ラジオを聴く

① チューニング窓

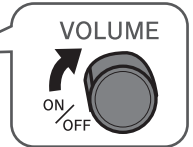
② ファンクション切替
(PHONO/FM/AM)
※PHONOとはレコードを示します。

③ チューニング調節つまみ

④ 電源 兼 音量つまみ
⚠ 音量が0の位置が主電源「切」、1～で電源が「入」になります。

(1)ファンクションを切替えます

②ファンクション切替を回して「FM」か「AM」に合わせます。
(チューニング窓内のライトが点灯します)

(2)電源ON/音量を調節する

④電源兼音量つまみを少し回して電源を入れます。

(3)選局をします

①チューニング窓で確認しながら、
③チューニング調節つまみを回してお好きな放送局に合わせます。

※周波数のメモリは、あくまで目安です。

●ラジオの受信が悪い場合は・・・・・・

受信状態をよくする

FM放送の場合 リード線アンテナを伸ばして、向きや高さを受信感度の良い方向へ向ける。

AM放送の場合 本体内蔵型アンテナにつき、本体の向きや位置を受信感度の良い方向に移動させる。

●テレビの近くでAMを受信すると、雑音が入ることがあります。
また、室内アンテナを使用しているテレビの近くで本機を使用すると、テレビの画像が乱れるときがあります。
この様なときは、本機を離してご使用下さい。
●乗り物や鉄筋コンクリートの建物の中などでは、電波が弱まるため放送が聞こえにくくなることがあります。
できるだけ窓側でお使いください。

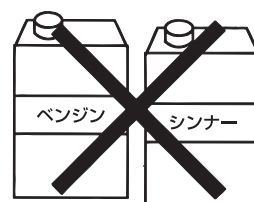
末永くお使いいただくために

【レコードのお手入れ】

・ホコリやチリの付着などは音質低下や再生の不安定の原因になりますので、いつもきれいにお手入れを行って下さい。
・直射日光にあたらない様にケースに入れて日陰で保管しましょう。
・その他レコードの注意書に従って下さい。

【本体のお手入れ】

汚れがついたときは、柔らかい布でからぶきしてください。薄めた中性洗剤を布につけ、よく絞ってからふくと汚れがよく落ちます。ベンジンやシンナーは本体を変質･変色させるので使わないでください。

※化学ぞうきんなどご使用される方は、その注意書をよく読みの上、使用して下さい。
※水気がついている場合は、よく拭き取ってからご使用下さい。

使用禁止

【注意】●安全のため必ず電源コードをコンセントから抜いてお手入れをして下さい。

【取扱いについて】

･キャビネット扉をあけたまま放置しないで下さい。内部にゴミやホコリが入り、故障の原因になることがあります。
･本機のスピーカーは強い磁気を発していますので、次のようなものは本機のそばに置かないで下さい。
　ー時計
　ークレジットカードなどの磁気カード
　ーカセットテープ、ビデオテープなどの磁気テープ

故障かな？と思ったら

使用方法を間違えたり誤ると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。
お買い上げの販売店または、当社にご相談になる前に、下記の表でチェックしてください。

基本的なトラブル

症　状	原　因	処置･確認
音が出ない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれているか確認して下さい
	電源兼音量つまみがOFFになっている	**電源兼音量つまみを回して、電源を入れる 6ページ参照**
雑音が入る	近くで携帯電話などの電波を発する機器を使用している	携帯電話などを本機から離してください

レコードでのトラブル

症　状	原　因	処置･確認
演奏できない	針先にホコリが溜まっている	清掃してホコリを取り除いて下さい
	保護カバーをはずしていない	**保護カバーを取り外してください**
雑音、音質が悪い	回転数が合っていない	回転数を換えてみてください
	レコード針が摩耗している	新しい針と交換して下さい

ラジオでのトラブル

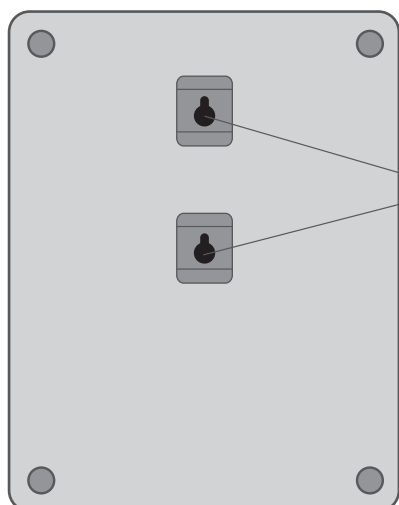
症　状	原　因	処置･確認
ラジオ受信時にサッーという音が出る 雑音が入る	アンテナの向きが合っていない 電波が悪い。	アンテナの向きを調節する
	外部から雑音を拾う	テレビや蛍光灯などの他の電機製品から離す
	電波が弱い ラジオの選局がずれている	**アンテナの方向を変えてみる ラジオ選局つまみを回して調節する**
	テレビの近くで使用している	テレビから離して使用して下さい

※よくある項目は、太字で表記しています。

壁掛けについて

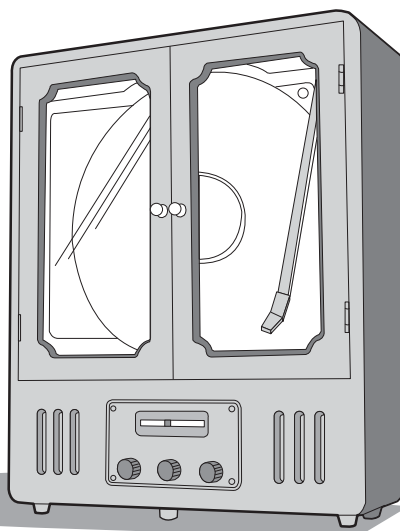
壁掛けで使用する場合

本製品は、壁掛けでもご使用できるように、本体背面に壁掛け用フックがついています。
但し、壁掛けの際には下記の注意事項を確認の上、ご使用ください。
誤った認識でご使用された場合、壁や製品が損傷する恐れがあります。

内装専門業者と相談して、取付場所/耐荷重をご確認の上、自己責任においてご使用ください。

壁掛け用フック穴

※ネジは付属してません。

壁の厚み、耐荷重、ネジの耐久性などを内装専門業者とよく検討してください。

内装壁に不安がある方は絶対に、壁掛けでのご使用しないで下さい。
弊社では、製品やその他の物に関しては一切責任は負いかねます。

レコード針のご購入を希望される方へ

レコード針のご購入を希望されるお客様は下記の方法で販売させて頂きます。

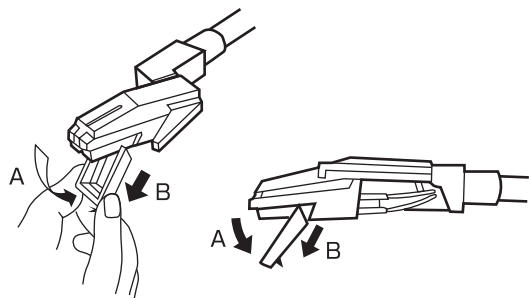
商　品	レコード針　●材質：ダイヤモンド(ジルコニア)製
お届け・お支払い	宅配業者・代金引換 （商品が着いたら、宅配ドライバーに代金をお支払い頂く便利なシステムです）
ご注文先	株式会社アピックスインターナショナル
ご注文方法	お電話、またはFAX　TEL:0120-350-352 FAX:0587-38-5323

《《お名前・郵便番号・住所・電話番号・希望数量をお教え下さい。》》

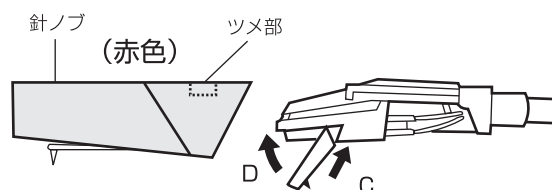
【例】　1本 1,050円　＋　送料650円（代引手数料込み）＝　合計1,700円(税込)
【例】　2本 2,100円　＋　送料650円（代引手数料込み）＝　合計2,750円(税込)
【例】　3本 3,150円　＋　送料650円（代引手数料込み）＝　合計3,800円(税込)

※まとめ買いをされた方が送料分お得です。

レコード針の交換方法

●はずし方

【1】針ノブ(赤色)の先端部を持って矢印Aの方向に引き下げます。
【2】次に矢印Bの方向へ引いて、ツメ部を外します。

※イラストは若干異なる箇所があります。

●入れ方

【1】針ノブのツメ部をカートリッジのツメ受け穴に合わせてから矢印Cの方向へ差し込みます。
【2】針ノブ先端部を矢印Cの方向へ軽く押しつけながら矢印Dの方向へ持ち上げます。パチッと音がするまでしっかりとはめてください。

製品のお問い合せ
アフターサービス等
0120 FreeDial 0120-350352

営業時間：（平日）月曜日～金曜日
※祝祭日を除く（午前10:00～11:30
午後1:00～ 5:00

製品仕様

外形寸法	約(幅)375×(奥行き)150×(高さ)470<mm>	スピーカー	2個
本体重量	約6.1kg	インピーダンス	8Ω
電源	AC100V　50/60Hz	出力	1W×2
消費電力	12W		

レコードプレーヤー部

形式	3スピード切替付きプレーヤー
回転数	33回転、45回転、78回転
駆動方式	ベルトドライブ

※製品仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

チューナー部

受信周波数	FM:76～108MHz
	AM:522～1640KHz
アンテナ	FM/リード線アンテナ AM/内蔵型

廃棄について

廃棄処分をされる場合は、お住まいの各自治体の定めた
指示に従い、処分してください。
地球環境保護のため、不法投棄は絶対にしないで下さい。

アフターサービス

1.保証書

この取扱説明書には保証書が付いています。
保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。　保証期間はお買上げ日より1年間です。

2.修理を依頼される時

＊保証期間中は商品に保証書を添えてお買上げ販売店にご持参ください。
　保証書の記載内容により、無料修理致します。
＊保証期間が過ぎている時はお買上げの販売店にご相談ください。

3.補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年間です。補修用性能部品とは、
その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4.アフターサービスについてご不明の場合

アフターサービスについてご不明の場合には、お買上げの販売店か弊社にお問い合せください。

この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、
当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
●本製品以外（レコード等）の損害
●再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したために発生した損害

製品のお問い合せ
アフターサービス等

0120 FreeDial 0120 - 350352

営業時間：（平日）月曜日～金曜日
※祝祭日を除く　午前10:00～11:30
午後1:00～ 5:00